

「東京のつどい」の成功をめざし、 5つの分科会を行います！

昨年は「東京のつどい」全体会当日に分科会を行いました。今回は全体会とは別日程で、下記のとおり5つの分科会を行いますので、各団体・地域からの積極的な参加をお願いします。

会場はすべて中野の「東京都生協連会館」です。資料代として、各分科会ごとに300円お願いします。

◇第1分科会—9月28日(金) 13:30~16:30
「高齢になっても安心して住み続けられるまちづくり」

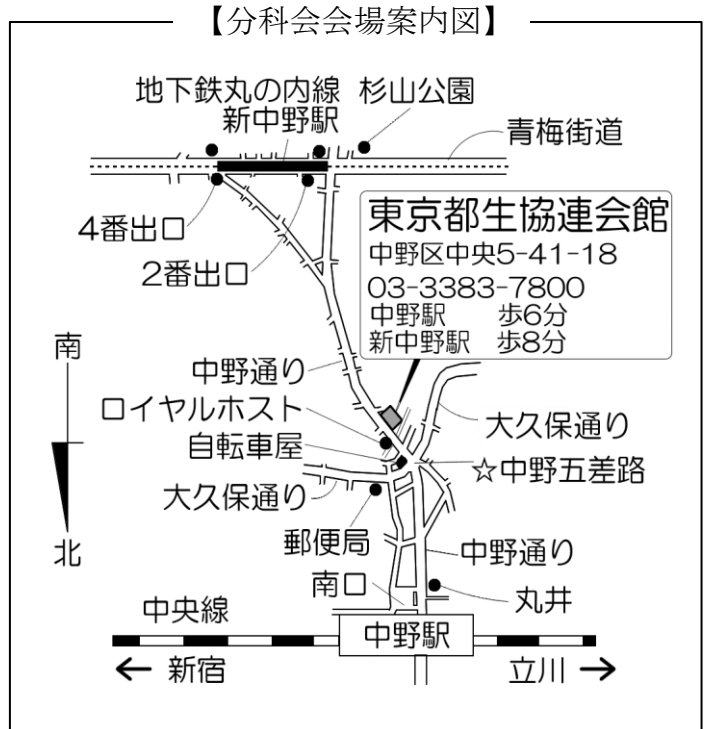
地域での相談会・認知症見守り訓練・サロン活動・ご近所ミニデイ・居場所作りなどの報告を受けて、高齢になっても安心して住み続けられるまちづくりをめざす運動についてみんなで経験や意見を交流しましょう。

◇第2分科会—9月13日(木) 13:30~16:30
「憲法24条・個人の尊厳と両性の平等」

「セクハラ・パワハラ」が大きな社会問題になっていますが、自民党の改憲案では「家族規定」を新設し、社会の基本的単位を「個人」から「家族」に変えようとしています。人権・尊厳を守るとは何か、男性も女性もともに考えましょう。

◇第4分科会—9月20日(木) 9:30~12:30
「介護支援専門員(ケアマネージャー)と語ろう—地域包括ケア時代の高齢者をめぐる諸問題」

高齢者の困難事例や、地域包括支援センターの実情などに精通するベテラン介護支援専門員の石田美恵さんから具体的事例に基づいて話題提供していただき、高齢者の現状と高齢期運動の課題などについて議論しましょう。



◇第3分科会—9月13日(木) 9:30~12:30
「憲法25条に基づく社会保障と二つの裁判」

憲法25条に基づき、社会保障は国の責任で！
「新生存権裁判」と「年金引き下げ違憲訴訟」
に共通するものは？
勝利するためには、なにが必要か、ともに考えてみましょう。

◇第5分科会—9月20日(木) 13:30~16:30
「いま葬式・お墓事情と私たちの提案」

墓がなく、遺骨を家に置いたまま困っている人が沢山います。私たち自身が仲間を募って共同墓地をつくり、みんなで墓前祭。誰もが尊厳をもって最期を迎え、仲間も追悼の思いを共有し、高齢期の豊かな生き方を実現するために連帯する…提案をうけて、ともに考えてみませんか。